

## 令和元年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【建設的対話】」実施要項

### 1. テーマ

障害学生の4年間の学び・成長を支えるための大学作り

～障害学生と教職員との対話に視点を当てて～

### 2. 目的

平成29年3月に文部科学省でとりまとめられた「障害のある学生の修学支援に関する検討会（第二次まとめ）」で、合理的配慮の内容の決定の手順については、「障害の状況の変化や学年進行、不断の建設的対話（障害のある学生本人の意思を尊重しながら、本人と大学等が互いの現状を共有・認識し、双方でより適切な合理的配慮の内容を決定するための話し合い）・モニタリングの内容を踏まえて、その都度繰り返されるものである」と述べられています。

本セミナーでは、4年間の学び・成長を支える上で重要となる、障害学生と教職員との対話に焦点を当て、障害学生支援の充実を図ります。

### 3. 内容

障害学生と教職員との対話は、合理的配慮の内容の決定において不可欠なものです。そして、これからの社会を担う人材の育成またはエンパワメント支援の視点からも重要な営みであるといえます。しかし、これらの視点を持ちながら、障害の状況の変化や学年進行等に応じて対話を展開していくためには、教職員に高い専門性が求められます。

また、合理的配慮の検討においては、障害学生本人が社会的障壁の除去を必要としている旨の意思表示がまず重要となりますが、意思表示または自己理解に課題を有する学生や、支援を受けることに対して抵抗・葛藤を示す学生が一定数いるのが実情です。このような学生が社会的障壁の除去を必要としていることが明白である場合には、適切と思われる配慮を提案するために教職員側から対話を働きかけることが望ましいとされています。したがって、障害学生の4年間の学び・成長を支える上では、学生本人からの申出に対する応じ方のみならず、教職員側からの働きかけの在り方についても検討していく必要があると考えます。

そこで本セミナーでは、障害学生と教職員との対話をめぐる様々な課題と解決・改善策について、講演やパネルディスカッション等を通して参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

### 4. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構、国立大学法人 宮城教育大学

### 5. 開催日時

令和2年2月15日（土曜日）11時00分から16時00分まで（10時30分受付開始）

### 6. 会場

TKP ガーデンシティ仙台（〒980-6130 仙台市青葉区中央1-3-1 AER内）

JR 仙台駅西口より徒歩2分

## 7. 参加対象

障害学生支援に携わる高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）の教職員、及び地域関連機関(高等学校を含む)の教職員、関連企業関係者、高等教育機関に在籍する学生

## 8. 参加定員 150 名

## 9. 参加費 無料

(参加に伴う旅費等は各所属機関にてご負担願います。)

## 10. プログラム

10:30 受付開始

11:00 開会・主催者挨拶（10 分） 日本学生支援機構、宮城教育大学

11:10 基調講演「ユニバーサルとユニークをつなぐ大学での教育的支援」（30 分）

講師：植木田潤（宮城教育大学 特別支援教育講座 教授/しょうがい学生支援室 副室長）

11:40 昼食休憩（80 分）

13:00 話題提供－障害学生当事者及び支援者から－

事例 1：聴覚障害のある学生への支援について（30 分）

事例 2：発達障害のある学生への支援について（30 分）

14:00 休憩（10 分）

14:10 パネルディスカッション「当事者の想いに耳をかたむける～大学としてできることは～」  
(100 分)

ファシリテーター：野崎義和（宮城教育大学 教員キャリア研究機構 講師/しょうがい学生支援室 発達しょうがい部会長）

講師：池田忠義（東北大学 学生相談・特別支援センター/高度教養教育・学生支援機構 教授）・土橋恵美子（同志社大学 学生支援センター 障がい学生支援室 障がい学生支援チーフコーディネーター）・松崎丈（宮城教育大学 特別支援教育講座 准教授/しょうがい学生支援室 聴覚しょうがい部会長）

15:50 閉会挨拶・諸連絡（10 分）

16:00 閉会

## 11. 申込み方法

別添資料「参加申し込み方法について」に従って、日本学生支援機構障害学生支援課のウェブサイトから申し込み画面にログインし、必要事項を入力してお申し込みください。

なお、申込み手続き完了後、30 分以内に手続きの完了を知らせる自動送信メールが届きますので、必ずご確認ください。メールが届かない場合には手続きが完了していないことが考えられますので、「12. 本件問合せ先」まで手続きの完了をご確認ください。

※ID、パスワードをお持ちでない地域関連機関(高等学校を含む)の教職員、関連企業関係者、高等教育機関に在籍する学生の方は、件名(メール標題)を「専門テーマ別セミナー【建設的対話】参加希望」とし、所属機関名、所属部署、役職、氏名、電話番号、開催日(2月15日)を明記して、宮城教育大学しょうがい学生支援室までEメールでご連絡ください。

(送信先アドレス csd\*adm.miyakyo-u.ac.jp)

※メールをお送りいただく場合は\*を@に直してください。折り返し発信元アドレスへEメールにて申し込み方法をお知らせいたします。

※申込み締切日：令和2年2月5日(水曜日) 正午まで

#### 【注意事項】

- ①申込み手続きの完了をもって参加決定とします。申込み手続きの完了時に届く自動送信メールにも参加決定について明記してあります。参加者へのご案内が記載されておりますので必ずご確認ください。
- ②当日は、パソコン文字通訳、手話通訳を実施します。その他の配慮(資料のテキストデータの提供、座席の指定、誘導等)を希望される方は、参加申込み時に「障害等により配慮を希望する」を選択してください。なお、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。  
**テキストデータの提供をご希望される方は、1月31日(金曜日)正午までにご連絡をお願いいたします。**
- ③参加の申込みにあたってご記入いただいた個人情報には以下の目的に利用します。その他の目的には利用いたしません。
  - 本セミナーの運営に際し必要な名簿等の作成
  - 本セミナーの講師、業務委託先等へ、運営に必要な範囲での情報提供
  - 本セミナーの実施状況を把握する資料(過年度参加状況等)の作成
  - 事後アンケートなどの依頼
- ④本セミナー当日は、機構スタッフによる各会場の写真撮影及び録音を行いません。撮影した写真はセミナーの開催報告と広報のため、また、録音内容については実施概要の参考資料として使用いたします。その他の目的には利用いたしません。

#### 12. 本件問合せ先

独立行政法人 日本学生支援機構

学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

TEL : 03-5520-6173 FAX : 03-5520-6051

E-mail tokubetsushien\*jasso.go.jp

※E-mailをお送りいただく場合は\*を@に直してください。

